

令和7年度入学者選抜試験問題
地域教育文化学部地域教育文化学科
児童教育コース

総 合 問 題

前 期 日 程

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子の本文は1ページから5ページまでです。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・落丁・乱丁、解答用紙・下書き用紙の汚れなどに気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 監督者の指示にしたがって、解答用紙に**大学受験番号**を正しく記入してください。
大学受験番号が正しく記入されていない場合は、採点されないことがあります。
- 5 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

第1問 次の文章を読んで、あとの問に答えてください。

駅から野外フェスティバル会場まで 2,000 人が 2 種類のサイズのバスを利用して移動しました。大型バスには 40 人ずつ乗車させ、8 時 00 分から 10 分おきに出発し、16 分で会場に到着します。中型バスには 25 人ずつ乗車させ、8 時 09 分から 7 分おきに出発し、13 分で会場に到着します。同時刻に駅を出発する時には、大型バスから先に乗車させました。最後に駅を出発したバスは、定員に達していなくても出発しました。

問1 9 時 00 分までに会場に到着した人数を答えてください。

問2 最後に駅を出発した大型バス、中型バスそれぞれの乗車人数を答えてください。

問3 最後に会場に到着したバスのサイズと到着時刻を答えてください。

第2問 次の文章を読んで、あとの問に答えてください。

文部科学省は、避難所となる全国の公立学校施設の防災機能の保有状況等について調査を行っています。下の表は避難所に指定されている学校の防災機能の保有状況を示しています。避難所に指定されている学校数は、平成31年4月1日現在は30,349校、令和4年12月1日現在は29,856校です。

表 各防災機能を保有する学校数

	平成31年4月1日現在	令和4年12月1日現在
備蓄倉庫等	23,693	24,484
非常用発電機等	18,468	21,859
飲料水の確保対策	22,377	24,109
ガス設備等	17,341	21,895
通信設備	24,529	24,765
断水時のトイレ対策	17,707	21,980

出典：文部科学省「避難所となる公立学校施設の防災機能に関する調査の結果について」（報道発表日：令和元年8月28日）および「避難所となる公立学校施設の防災機能に関する調査結果についてお知らせします」（報道発表日：令和5年7月12日）を基に作成。

- 問1** 平成31年4月から令和4年12月までの期間で保有率が最も大きく改善された防災機能を答えてください。
- 問2** この期間の変化が最も少ない防災機能について、平成31年4月の保有率と令和4年12月の保有率を答えてください。値は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで求めてください。
- 問3** 平成31年4月の防災機能の保有率の平均は68.2%で、令和4年12月の平均は77.6%です。各防災機能の保有率は一様に上昇したわけではありません。変化の特徴について70字以内で述べてください。

第3問 次の文章を読んで、あとの問に答えてください。

著作権の関係上、省略します。

著作権の関係上、省略します。

著作権の関係上、省略します。

出典：茂木健一郎『緊張を味方につける脳科学』（河出書房新社 2021 年）による。

出題にあたり、一部省略し、表記を変更しました。

問1 筆者が述べる扁桃体の役割を二つ、それぞれ 30 字以内で書いてください。

問2 本文に示された筆者の緊張に対する捉え方について説明した上で、筆者の主張を踏まえて、緊張とよりよくつきあうためにどのようにしていきたいか、具体的な緊張場面を例にあげて 400 字以上 600 字以内で述べてください。